



北陸学院は2010年に創立125周年を迎えます。



学校法人北陸学院理事 同中学校・高等学校校長

堀岡啓信

楠本史郎

学校法人北陸学院理事長 同学院長

# 中高一貫教育の6年間

## それは、自分を見つめる大切な時間

去る5月23日に北陸学院は「Enjoy!ミッション」を開催。同学院の幼稚園児から大学生までが一堂に会し交流するという初のイベントは、総合学園ならではの試みとして注目を集めた。学院の牽引役である楠本史郎学院長と中高一貫教育を推進する堀岡啓信学校長——ふたりが、家庭と学校、そして教育への思いを語る。



HORIOKA x KUSUMOTO  
DIALOGUE

### Profile

楠本史郎 (くすもと しろ) / 学校法人北陸学院理事長 同学院長

1951年生まれ。東京都出身。東北大学経済学部卒業後、東京神学大学院博士課程前期修了・神学修士。日本基督教団若草教会牧師・若草幼稚園園長・日本基督教団中部教区総会議長を経て、2007年より現職。大学教員・宗教主事、幼稚園長を兼任しながら幼稚園から小学校、中学校、高校、大学へと続く北陸学院の一貫教育プログラム(北陸学院スタンダード)を推進。

堀岡啓信 (ほりおか ひろのぶ) / 学校法人北陸学院理事 同中学校・高等学校校長

1967年生まれ。七尾市出身。石川県立七尾高等学校卒。東京神学大学院修了。大学時代に約4年間、塾講師を務め、青少年教育への関心を深める。日本基督教団小松教会牧師(8年間)を経て、2005年より現職。

現代(いま)を生き抜くために「志向」を見つける

子どもたちには、その年代でしかない体験があります

(楠本)

楠本 今を生きる子どもたちを見てみると、社会全体が、どんな人生を送るかよりも、有名な大学に入ることで先は開けるといふ風潮に満ちていて、そのひずみが子どもたちを圧迫しているように思えます。勉強は知識を得るという点で重要ですが、子どもたちには、その年代でしかない体験があります。たとえば、幼児期には思いっきり遊び、小学生ならスポーツで体を鍛えるなど、さまざまな経験が、後の人生にとってかけがえのない財産になると思っています。

堀岡 同感です。子どもが成長していく過程では、必ずその時期にしか体験できないことがありますね。よく親御さんには、それを逃さず、発達段階に応じた体験をさせてくださいとお願いします。私自身も幼稚園に通う自分の子どもには、「土にさわってとにかく遊べ」と言っています。

楠本 私が宗教教師（きょうし）をしておりました時に、絵本の読み聞

かせをしますと、40〜50代の方々がとても熱心に聞いてくれて、次回も読んでほしいと言われる。子ども時代にはあまり絵本を読んでもらった経験がないから、とおっしゃるんですね。「経験がない」ということが、ぼつかりと心に空洞をつくっている。

それは子ども時代を過ぎてしまふとなかなか埋められないんです。体験を積み木のようにきちんと積み上げることで、初めてその上に色々なものをのせることができると思います。穴の開いた不安定な土台の上に何かを積んでいけば、いずれ崩れてしまいますから。

堀岡 幼児時代の遊びや運動体験の延長にあるのが、本校では行事をはじめとする放課後の活動だと思っています。なかでも、学年縦割りで行事に関わって、人間関係の中で切磋琢磨することはとてもいい経験です。勉強は不可欠ですが、もうひとつ何かに打ち込む「勉強プラスもうひとつ」を実践することが、自分将来どう生きていきたいのかという「志向」を見つめることに大きく役立つのではないのでしょうか。

楠本 そうですね。中高時代に自分の生き方を模索し、それに向かって努力する経験は、大学

生、社会人になり、現代社会を生きていくということにおいて、大きな心の支え、まさに土台となるでしょう。

※刑務所で受刑者の要望に応え宗教活動を行うことで、その難生を助ける無志宗教者。

### 北陸学院中学・高等学校の教育

大事なのは集中力(堀岡)

楠本 以前、他校の高校生と話しをした際「ミッションの子はいいな」という言葉を聞いたことがあります。遊びの体験が十分なまま高校生になった彼らにはミッションの生徒は余裕があるように見える。それでいて大学受験に際してもあくまで自然体で臨んでいるように感じられる。だからずい、こういったことを言うんです。もちろん

ミッションの生徒も勉強に対しては一生懸命なのですが、行事や部活動にも生き生きと取り組んでいるから、うらやましかっただけじゃないですね。

堀岡 大事なのは集中力だと思っています。勉強も部活動も行事も「量」ではなく「質」。授業が終われば、さっと切り替えて、放課後を充実させる。

楠本 中高一貫教育は、学年に応じた学習が受験勉強で寸断されずに積み重ねていけることが最大のメリットですね。北陸学院スタンダードは幼稚園から大学までの19年間にそれぞれ積み上げるべきものを積み上げていく見通しを持ったプログラムですが、中でも中高の6年間という多感な時期にさまざまな体験をすることが、大きなプラスとなります。そして、この時期に得たことが、大学へ行ってから興味や好奇心に結びつくのではないのでしょうか。

堀岡 大学へ入ってからぐんと伸びる子が多いということも当校の特徴です。大学からの信頼の厚さは、推薦枠の多さに表されていますが、中学入学時に先を見据えている生徒はほとんどいません。だから「勉強プラスもうひとつ」をすすめるながら、6年間という時間的ゆとりの中でじっくり自分の将来や進路とあった「志向」を育ててほしい。

当校では、1回の面談に4〜5時間かけることも珍しくありません。教師や進路指導の担当者が生徒や親御さんと一緒にあって、生徒本人の「志向」を見つけ、一人ひとりのペースに合わせたアドバイスを行います。少人数

だからこそできることもたくさんありますし、大きなメリットだと思っています。

### 学校と親とのパートナーシップ

やさしさと強さを兼ね備えた、しなやかさを持った人間に(堀岡)

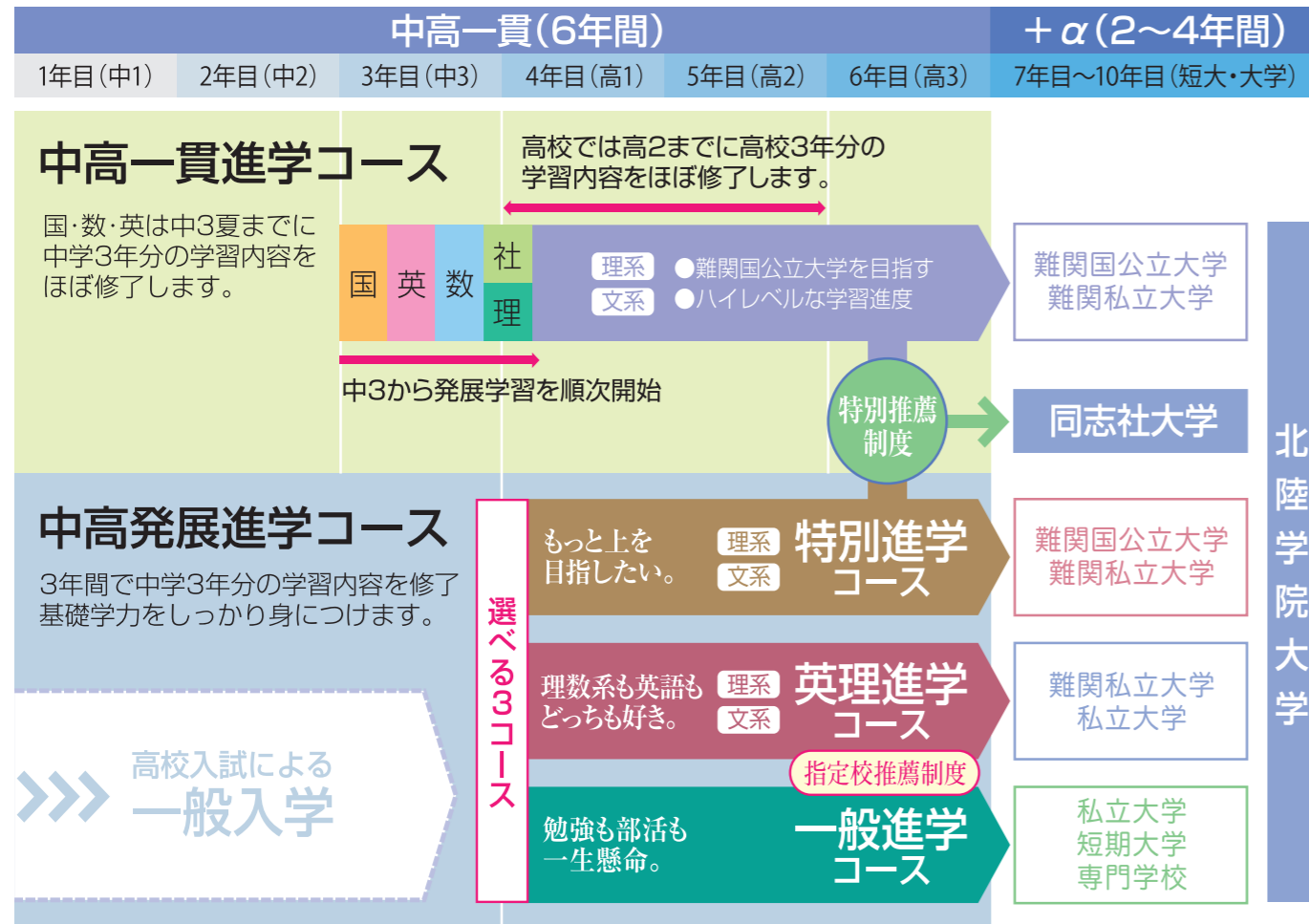
楠本 北陸学院は私学ということもあって親御さんの学校への信頼度や関心も高いように感じます。長い伝統の中で、親と学校が互いをパートナーとして子どもの成長を見守る姿勢が育まれてきたのだと思います。

堀岡 親御さんも我々も子どもに夢を実現してほしいという共通の思いがあることは間違いありません。中高時代は、長い人生の中で自分にとって、また他者にとって、そして社会にとって何が必要なのかを考えるには最適な時期です。生徒には、現代をたくましく生き抜くことができる「やさしさと強さを兼ね備えた、しなやかさを持った人間」に成長してほしいですね。そして、社会全体に余裕のない時代だからこそ、親と学校は、子どもを中心に、互いを補い合える存在でありたいと考えています。

# —ミッションの10年Story—

個性に合わせて広がる未来

大学を含めた10年間をひとつの教育期間と考え、広い視野をもった人間味あふれる社会人を世に輩出しています。



北陸学院の「中高一貫教育」

# 「ミッションの中高一貫教育」という選択

今春、北陸学院初の「中高一貫カリキュラム修了生」たちが、大学受験においても立派な成績を収めました。

無限の可能性を秘めたお子さんの未来のために...

## なぜ今「中高一貫校」なのか

子どもが小学校高学年になると、保護者の間で「中高一貫」「受験」という言葉が聞かれるようになります。中高一貫教育の最大のメリットは、基礎学力の低下という「ゆとり教育の課題」を解消し、6年間で効率的に学習を進められることにあり、「子どもにやさしい教育」として中高一貫校を選ぶ親が全国的に増加しています。

## 北陸学院中学校・高等学校の特色ある「2つのコース」

北陸学院は、2003年度より県内初の「中高一貫教育」を実践してきました。北陸学院中学校には、6年間のカリキュラムで全国の難関国立私立大学を目指す「中高一貫進学コース」と中学で基礎学力を身につけ、高校入学時に自分に合ったコースを選択できる「中高発展進学コース」があり、どちらのコースも、早い時期に基礎的な学習能力の土台を固めます。そのため、子どもたちは、部活に、学校行事に、また好きな習



少人数制による丁寧な指導で生徒の能力を引き出す



人格形成に大きな役割を果たす毎朝の礼拝

い事に取り組み、彼らの人生にとって大きな財産となる友人との時間を楽しみながら、無理なく大学入試への準備を整えることができます。また、北陸学院では、キリスト教教育を軸とした心の教育をすべての土台としており、思春期を迎えた多感な子どもたちの、人間的な成長をしっかりとサポートします。

## 推薦と一般、どちらの入試制度にも強くなる

大学入試において、推薦に強いことも北陸学院の大きな特徴です。同志社大学とは、教育連携協定を結び、2011年度より15名程度の特別推薦枠が設けられる予定です。また、キリスト教学校教育同盟校として、関西学院大学や青山学院大学にも多くの指定校推薦枠を有しています。これらの大学をはじめ、全国95校<sup>※1</sup>への指定校推薦、公募制推薦、AO入試<sup>※2</sup>などの制度を利用し、夢を叶えた先輩たちが充実したキャンパスライフを謳歌しています。

さらに、中高一貫カリキュラムの成果が初めて試されることとなった今春の入試においては、合格実績の約40%を一般入試が占める結果となりました。(実績の詳細については左ページをご覧ください)

※1 2009年4月現在  
※2 アドミッション・オフィス入試、出願者の人物像を学校側の求める学生像と照らし合わせて合格を決める入試方法。

## 中高一貫「第1期卒業生31名」の合格実績 (2008年度:すべて現役合格)

### ■中高一貫・特別進学コース

[国立大学] 金沢大(人間社会、理工) 2名 富山大(工、経済) 3名 はこだて未来大(システム情報科学)

### [私立大学]

青山学院大(文) 関西外国語大(外国語) 関西学院大(法) 京都産業大(経営、経済) 6名  
京都女子大(現代社会、文) 3名 京都精華大(マンガ、芸術) 3名 近畿大(経営、経済) 2名  
芝浦工業大(工) 2名 中京大(現代社会、総合政策) 2名 東京薬科大(生命科学)  
日本女子大(理) 法政大(国際文化、文、理工) 5名 武庫川女子大(文) 3名  
明治学院大(国際、文) 2名 桃山学院大(経営、社会) 2名 立命館大(映像、経済) 2名

### ■英語コース (2007年度より英理進学コース)

[私立大学] 学習院大(法) 国際基督教大(教養) 上智大(法) 北陸学院大(人間総合)

### ■一般進学コース

[私立大学] 青山学院大(経営) 京都精華大(芸術、人文) 3名 京都ノートルダム女子大(人間文化)  
女子美術大(芸術) 玉川大(リベラルアーツ) 同志社女子大(学芸)

※「のべ人数」による実績。高校からの入学者の実績は含んでいません。

## 2009 Open School

### 「体験入学」のご案内

## 北陸学院高等学校

未来の自分に出会える一日。  
2009年7月29日(水)

- 対象/中学校3年生の生徒とその保護者
- 時間/9:00~13:20(受付開始8:00)
- 場所/北陸学院高等学校(金沢市飛梅町1-10)
- お問い合わせ/TEL.076(221)1944

◎お申し込みは、各学校の先生にお問い合わせ下さい